



西前小だより

横浜市立西前小学校

Web: <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/sch/es/nishimae/>



ラグビーを通したつながり

校長 鳥飼 信幸

ひとつ年上のラグビーの部の先輩が亡くなり、その先輩がみんなに集合をかけたかのように、多くの先輩や同期、関係のある方々が集まり、亡くなった先輩を偲び、みんな涙しながらラグビー部時代の話をしていました。私は亡くなった先輩とは中学校の野球部からの先輩、後輩の関係で、中学・高校とお世話になりました。また、福岡から上京した際にも、お世話になりました。なによりいっしょに練習しとてつらく苦しかったこと、私がケガをして練習ができないときに励ましの声をかけてくれたこと、負けて悔しかったこと、勝って喜び合ったことを思い出しました。ふざけ合ったことも…。亡くなった先輩を今でもスタンドオフとして私を教え導く人生の司令塔の一人として尊敬しています。「とりかい、学校どげんね」「子どもたちのためにがんばらんね」と言われている気がします。今でも私はその先輩とのつながりを感じます。

みんなで先輩を偲びながら、言葉に表すことができないくらい過酷な練習をしたことを思い出した切実感のある話になり、話せば話すほど高校生の時の自分たちに戻り、話がつきませんでした。集まった先輩方の一人の先輩は今でも私のことを「のぶちゃん」と呼びます。なにがあってもいつも優しく、理不尽な先輩に意見してくれました。ときには厳しくしてくれた先輩です。この先輩も尊敬する一人です。今でも頭が上がりません。「ルールのあるケンカ」といわれるラグビー、大けがをするスポーツであるが故に厳しさもありました。そして、ラグビー憲章「品位・情熱・結束・規律・尊重」「One for All All for One」「ONE TEAM」の精神。ラグビーを通した体験が今の私にいかされています。先輩から「のぶちゃん、横浜で校長になったっちゃろ」「子どもたちのためにがんばり」「ラグビー部のみんなも応援しようよ」と励ましの言葉をいただきました。ラグビーを通してのつながりは今でも続いています。感謝しています。

さて、6年生のひとクラスの西前タイムで、学びをさせていただいている元ラグビー日本代表キャプテンの廣瀬俊朗さんに、学習とは別の話をうかがいました。廣瀬さんともラグビーを通したつながりです。

昨年度の「西前だより」にも記載しました。2015年ラグビーW杯で、日本代表史上初の同一大会3勝に貢献した日本代表キャプテンの廣瀬俊朗さん。ラグビー経験者の私にとって、雲の上の存在なので、とても緊張しましたが、気さくな方で

私の話も聞いていただきました。以前の学校で初めてお会いした時、「子どもたちのために」来ていただいたことに感動し、会った瞬間なぜか涙が出てきたことを思い出します。相手を尊重した表情や立ち振る舞い、一言一言の言葉など一流であるからこそ、相手に伝わるものがあるのでしょう。なによりカッコいい。私も見習いたいです。

ラグビーに限らず、学校でもいかすことができる内容ばかりで、とても勉強になりました。「勝つ」という言葉を、「子どもたちの成長」と置き換えることで、「教師として…。子どもとの信頼関係…。授業におかう姿勢…。校長として…。学校全体は…。保護者・地域との連携は…」など、考えさせられました。

廣瀬さんの話は、集団スポーツであるラグビーは、組織論としてもリーダーシップ論としても参考になる話が多く、どのように組織をつくり、リーダーシップを発揮して、勝っていったのかを聞かせてくれました。組織が強くなるためには、ただ勝つことを目標にするのではなく、その先にある「なんのために勝つのか」を考えなければならないということでした。廣瀬さんは、組織の大義を「日本のラグビーを変える。日本中の憧れの存在になる。2019年のW杯につなげる」と設定したとのこと。みなさん、ご存じのように2019年W杯では決勝トーナメントに進出し結果に表れました。

① やりきる覚悟：決めたことをやりきる。仲間から信頼を得る。

② ビジョン（目標と道筋）：日本としての強みを活かしながら海外の強豪に立ち向かうマインドセット。

ジャパンウェイという言葉の力。周到な準備を行って、最悪の状況も想定し、ぶれない。

③ ハードワーク：試合以上の強度やプレッシャーで練習する。

廣瀬さんがリーダーとして心がけていたのは、皆に対して誠実であること、なにかを与える存在であること。メンバー全員の居場所をつくるようにしたということ。

「代表監督であるエディ・ジョーンズは決して『いい人』ではなかった。日本代表を強くしたいという思いが強く、厳しく言われることも多かった。しかしいわゆる専制君主型のリーダーではなかった。ワールドカップ南アフリカ戦では、チームが独自の判断で（エディの指示に従わずに）戦って、勝利をした。その際は、素直に称賛してくれた。リーダーをチーム全体が支援する形のリーダーシップであったということ。」

廣瀬さんは、大義を常にもち、ラグビー以外からも学ぶことを忘れず、困難があっても逃げない覚悟をもってきたし、それが、進化し続けることにつながり、超一流になる道であると信じていると話してくれました。

廣瀬さんの話の①から③については、私たち教師が見習うべきことだと思いました。子どもの前に立つ教師としての心構えだ。

にしちゅうがっこう にしまえしょうがっこう へいせつがたしゅう ちゅうがっこう 西中学校・西前小学校は併設型小・中学校

にしちゅうがっこう にしまえしょうがっこう へいせつがたしゅう ちゅうがっこう にしちゅうがっこう にしまえしょうがっこう い しょうちゅういっかん きょういく じゅうじつ
西中学校・西前小学校は併設型小・中学校として、西中学校・西前小学校らしさを生かした小中一貫教育の充実を

め ざ しょうちゅういっかん へんせい きょういくかだい けんちゅう じっせん おこな
目指し、小中一貫カリキュラムの編成や教育課題についての研究・実践を行っています。

しょうちゅういっかん ちゅう しょう ちゅうがっこう きょういん しどう ないよう しどう ほうほう きょうどう けんどう どくじ きょうか へんせい
小中一貫カリキュラムに基づき、小・中学校教員が指導内容や指導方法を協働で検討し、独自教科のカリキュラムの編成
に取り組み、9年間で育成を目指す資質・能力を育みます。

ちゅうがっこう せんせい にしまえ しょうがっこう じゅぎょう さんかん にしまえ しょうがっこう せんせい にしちゅうがっこう じゅぎょう さんかん たが み あ こ
西中学校の先生が西前小学校の授業参観を、西前小学校の先生が西中学校の授業参観を、お互い見合い、子どもを

ちゅうしん けんどう おこな じゅぎょう かいぜん くふう
中心とした検討を行い、授業改善と工夫をしています。

こん ねん ど にしちゅうがっこう せんせい にしまえ しょうがっこう じゅぎょう がくしゅう ぼじょ とりくみ おこな おも いっしゅうかん
今年度より、西中学校の先生が西前小学校で授業をしたり学習補助をしたりする取組を行っています。主に一週間に

いちど わりあい えいご さんすう すうがく じゅぎょう ねんせい ちゅうしん おこな えいご たんにん ちゅうがっこう
一度の割合で来ていただき、英語と算数(数学)の授業を5,6年生を中心に行っています。英語では、担任と中学校の

せんせい えいご かいわ きくこと へいご した き へいご ともにして コミュニケーションをとろうとする

こ すがた み さんすう じゅぎょう ぼじょ おし こんご
子どもの姿が見られています。算数では、授業の補助としてコツやつまづきポイントを教えていただいています。今後は

ちゅうがっこう がくしゅう すうがく ないよう よてい
中学校で学習する数学の内容にもふれていく予定です。

にしまえ しょうがっこう にしちゅうがっこう へいせつがた しょうちゅういっかんこう ちゅうがっこう ないよう しょうがっこう がくしゅう ねんせい
西前小学校と西中学校は併設型小中一貫校ですので、中学校の内容を小学校で学習することができます。6年生は

ちゅうがっこう がくしゅう ないよう けいけん ちゅうがっこう がくしゅう おずか がくしゅう ていこうかん へ
中学校の学習内容を体験することで、「中学校になると学習が難しくなる」という学習への抵抗感が減るようです。さらに、

ちゅうがっこう せんせい し しんがく さい ふあん けいげん
中学校の先生を知ることで、進学した際の不安などを軽減させることにもつながります。

がつ ねんせい にしちゅうがっこう い いちにち ちゅうがっこう じ かんわり じゅぎょう う ひ けいかく とりくみ とお
1月には6年生が西中学校に行き、一日、中学校の時間割で授業を受ける日も計画しています。これらの取組を通して、

だれ あんしん ちゅうがっこう しんがく
誰もが安心して中学校へ進学できるようにしています。

りかい きょうりょく ねが
ご理解ご協力をお願いします。

令和4年度 10 月		学校行事予定		予定は変更されることもあります。 下校時刻							
日	曜	朝	行	事	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1	土										
2	日										
3	月	朝会	発育測定 (5・6年) 個人面談③	短縮時程5校時				14:15			
4	火		NFW (3, 5年) 発育測定 (1・2年) 個人面談④	短縮時程5校時				14:15			
5	水		発育測定 (3・4年)		13:40			14:40			
6	木		発育測定 (4・5組) 個人面談⑤	短縮時程5校時				14:15			
7	金		前期終了日			14:40			15:30		
8	土										
9	日										
10	月		スポーツの日								
11	火		期分け式	全学年5校時				14:40			
12	水		代表委員会	NFW予備日	13:40			14:40			
13	木	集会	全学年5校時					14:40			
14	金		総合防災訓練			14:40			15:30		
15	土										
16	日										
17	月		5年午前授業			14:30			13:30	14:30	
18	火		5年愛川宿泊体験学習			14:40		15:30	泊	15:30	
19	水		5年愛川宿泊体験学習		13:40		14:40		16:00	14:40	
20	木		5年10:30登校			14:40		15:30			
21	金		総合防災訓練予備日			14:40			15:30		
22	土										
23	日										
24	月		委員会活動	視力検査 (1年)			14:30			15:30	
25	火		視力検査 (2年)			14:30			15:30		
26	水		視力検査 (3年)		13:40			14:40			
27	木		視力検査 (4年)			14:40			15:30		
28	金		2年生遠足 (野毛山動物園)	視力検査 (6年)			14:40			15:30	
29	土										
30	日										
31	月		クラブ活動	視力検査 (5年, 4・5組)			14:30			15:40	
お願い			今月のスクールカウンセリング			11月の主な予定					
<p>○個人面談実施にあたり、日程調整等にご協力いただき、ありがとうございます。来校前の健康観察を宜しくお願いいたします。学校でも、面談中のマスク着用、換気、アクリル板使用等、感染症拡大予防に努めて参ります。</p> <p>○3, 5年生のNFWは4日(火)に延期になりました。詳細は配付済みのお知らせをご覧ください。</p>			<p>佐藤久子カウンセラー来校日</p> <p>11月 4日午後(金)</p> <p>11月11日午前(金)</p> <p>11月18日午後(金)</p> <p>11月25日午前(金)</p>			<p>11/7 (月) 委員会活動</p> <p>11/8 (火) 1年遠足</p> <p>11/10 (木) 就学時健康診断 (午前授業)</p> <p>11/16 (水) 4年心のバレエ教室</p> <p>11/18~19(金, 土) 6年日光修学旅行</p> <p>11/21 (月) 6年代休</p> <p>11/26 (土) 土曜スクール</p> <p>11/28 (月) 代休</p>					
			<p>予約相談窓口 児童支援専任 白石貴男教諭</p>								